

英語を楽しく

☆ let の使い方

Let's go. (行こうじゃないか)。という風に使う [let] だれでも知っています。そこでもうちょっと [let] の使い方を広げるとぐ〜んと表現力 up はまちがいなし。

let の意義 → [させる]

Let's go. は Let us go. で、直訳は「わたしたちを 行かせる。」ですね。まあ、こんな言い方は、日本語的でないので、「行こうじゃないか。」となるんですね。)

この調子で Let him go. は「彼を行かせる」となりますが、この文の主語は？ 主語？ 当然あります。I・You・They・She・Taro・Hanako どれかわかりませんがあります。ですから、

I	私は	} 彼を行かせる。となります。
You let him go.	あなたは	
They	彼らが	



<実際の訳は、状況に応じて変わります。上記は基本的な訳です。>

let を使った例文

- ① Let me think it over.
考えさせてくれ。

Let me 動詞で
自分がしたいことを相手に
言う  しても
べんり

drive.

Let me cook.  料理させて
do it.  仕事を
やらせて

- ② I'll let you use my computer.

あなたに 私のコンピュータを使わせよう。(私のコンピュータを使わせてあげますよ。)

- ③ Don't let him talk to you like that.

彼にあのように君に言わせるな。(彼にあんなことを言わせちゃだめだよ。)


- ④ I never should have let her go.

彼女を行かせるべきでなかった。

<let + 人 + 動詞>の前に、

語序の気持ち例. I hope they would

を入れると文がいくつ (her study abroad)

- ⑤ They won't let us take any pictures.  もできる

彼らはわたしたちに 写真をとらせない。

彼女を留学させてあげようなあ。

もうおわかりでしょうが

They won't let us take any pictures. の文は

つまり



They won't let + we take any picture.

彼らは させない + わたしたちが 写真を撮る。 ということですね。

let の文は Let ~. で始る文よりも I think や I wish 等を付けた文が会話ではよく使われると思います。例えば、A) でなく、B) のように。

A) Let him go.

彼を行かせろ。

B) I think you should let him go.

君は彼を行かせたらいいと思うよ。

A) Let me work at home.

家で働かせよ。

B) I wish you would let me work at home. 私に家で働かせてくれればいいのに。

答え ①から ⑩すべてです。①から⑦まではフランス語、⑧から⑩まではラテン語からの借入です。 Yoshi